



2023 年 1 月 24 日

報道関係各位

株式会社東京ドーム
三井不動産株式会社

「心が動く、心に残る。」街づくりへ

「東京ドームシティ」の大規模リニューアルを実施

ランドスケープの刷新や、“フードゾーン”や“プライベートサウナ”新設など LaQua の過去最大リニューアルを実施
さらに、2023 年 3 月にロゴマークを刷新！

株式会社東京ドーム（所在地：東京都文京区、代表取締役社長 COO：長岡 勤）は、2022 年 3 月に実施した東京ドーム球場内に続き、東京ドームを含む「東京ドームシティ」の各種大規模リニューアルを 2023 年から 2024 年にかけて実施します。

「東京ドームシティ」は、読売巨人軍の本拠地「東京ドーム」をはじめ、「東京ドームシティ アトラクションズ」、「LaQua（ラクーア）」、「後樂園ホール」、「東京ドームホテル」等のさまざまな施設からなる都内最大規模のエンターテインメントシティです。今般のリニューアルは、シティ全体にわたってランドスケープデザインを刷新することにより、憩い賑わえるような空間を創出し、さらに、ラクーアの開業 20 周年に向けた過去最大規模のリニューアル、吉本興業グループとの共同事業による「新劇場」の建設など、2024 年夏までを目処とする連続性のある開発を順次実施するものです。

また、本リニューアルに合わせ、2000 年より使用してきた東京ドームシティのロゴマークを刷新します。新たなロゴマークは「多彩な“つながり”と“感動”」を最大限表現し、来場するお客様にとって東京ドームシティで過ごすひとときが忘れられない感動体験の場になるよう、これからも新しい顧客体験価値の創造を続けていく東京ドームシティの象徴となります。なお、新ロゴマークは 2023 年 3 月 31 日（金）より使用を開始します。



東京ドームシティ

TOKYO DOME CITY

心が動く、心に残る。

東京ドームシティ 新ロゴマーク

1, 東京ドームシティのリニューアルについて

東京ドームシティでは、お客様にとって『心が動く、心に残る。』体験を街づくりのテーマに掲げ、以下の各種リニューアルに着手します。

東京ドームシティ リニューアルのコンセプト

心が動く、心に残る。

主なリニューアル・新規開業トピックス

- (1) 憩い賑わう空間創出のためのランドスケープの刷新(空間デザイン・ビジョン新設)
- (2) LaQua(ラクーア)開業 20 周年リニューアル
- (3) 東京ドーム × 吉本興業グループによる“新劇場”の建設
- (4) 東京ドームホテル 新コンセプトフロア誕生
- (5) 2023 年シーズン東京ドーム内 座席リニューアル

各項目の詳細は下記以降に記載します。

(1) 憩い賑わう空間創出のためのランドスケープの刷新(空間デザイン・ビジョン新設)

“Fun”を中心とした 6 つのキーワードを設定し、来場者の非日常感の醸成や期待感の高揚、滞在快適性と回遊性の向上等を図ることで、『街』の一体感を醸成し魅力的な空間を創出します。マスターデザインアーキテクトとして、東京を拠点に国際的活動を行う株式会社ホシノアーキテクツを採用。2023 年 1 月より順次着工し、2024 年夏の完成を予定しています。

東京ドームシティ ランドスケープの刷新 6つのキーワード

©Hoshino Architects



＜ビジョン・サイネージの整備＞

本計画では、東京ドームを中心に JR・都営地下鉄「水道橋駅」、東京メトロ「後樂園駅」、都営地下鉄「春日駅」の各駅に向けて放射線上に多数の LED ビジョンを増設し、東京ドームに向かうお客様の感動を増幅する空間を創出します。特に、新設の長さ 100m 以上のデジタルサイネージに囲まれた芝生広場は、自然とデジタルが融合したユニークな空間として、滞在者に様々な体験価値を提供します。

また、大規模地震発生時など災害時の情報発信により防災・防犯機能を向上させるとともに、行政と連携した地域の魅力向上のための情報発信やアートとのコラボレーションを行うことで、賑わいの形成や社会基盤としての役割を担います。

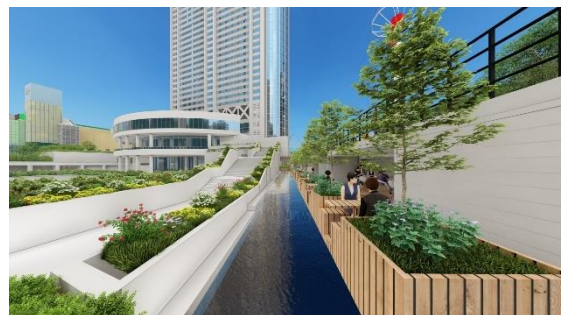
(イメージ)



＜導線の強化・老朽化への対応＞

東京ドーム周辺の人工地盤と東京ドームシティ アトラクションズをつなぐ大階段の設置やプリズムホール周辺の装飾などにより、東西南北の導線を強化します。その他、階段の改修、水盤の芝生化、公道に面するフェンスの一部撤去などを行いながら、滞在したくなる、地域に開けた街づくりを行います。

(イメージ)



(2) LaQua(ラクーア)開業 20 周年リニューアル

ショッピング＆レストラン、スパ、アトラクションの 3 つのゾーンが集結したエンターテインメント融合商業施設「LaQua(ラクーア)」は、2023 年 5 月に開業 20 周年を迎えます。これに伴い、2023 年 3 月から 5 月にかけて、ラクーアにおいて過去最大規模となるリニューアルを実施します。

今回のリニューアルでは、多様化する価値観やライフスタイルのニーズに応え、惣菜やスイーツなどおうちごはんに彩りや食の楽しさを提供するフードゾーンが新たに誕生します。また、「サウナ、水風呂、ととのい」の全てが楽しめるサウナ付個室と利用後のくつろぎの時間を満喫できる専用ラウンジを備えた、東京ドーム天然温泉スパ ラクーアプロデュースのプライベートサウナも新たに開業します。ラクーアのランドマークである大人気ジェットコースター「サンダードルフィン」にはデザインを一新した新車両が登場。新たな魅力とともにお客様をお迎えます。

さらに、ラクーア内のショッピング＆レストランが続々と新店・改装オープンする他、エントランスや休憩スペース、お手洗い等の共用部分も改修。スパ ラクーアでは人気の岩盤浴エリア「ヒーリング パーデ」のエリア拡張により、新しい低温サウナや景色を楽しめるフットプールエリアを増設するなど、お客様の利便性や新たな魅力の

向上を図ります。

ラクーアは、この度の20周年リニューアルの実施を通して、ラクーアの施設コンセプトである「東京の真ん中でリフレッシュを楽しむ」をさらに追求し、都心のエンターテインメント&リフレッシュ空間として、特別な日も日常も、より素敵な1日となる上質な時間や空間、体験を提供し、多くのお客様にご利用いただける施設となることを目指して進化します。

<新登場>

■2023年4月中旬 フードゾーンが誕生！

ラクーア1Fに、持ち帰りができる惣菜、スイーツやパンなどの、日常使いから特別な日に彩りを添える食品店舗が集まるフードゾーン(広さ:約1,000㎡)が誕生し、上質な食体験を提供します。

フードゾーンには、商業施設初出店となるパティスリー「Atsushi Hatae」、東京ドームシティ近郊「谷根千エリア」にゆかりのある、昭和24年創業の国産食肉専門店「千駄木腰塚」、注文ごとに生豆から焙煎するコーヒー豆専門店「YANAKA COFFEE」など、上質でこだわりの詰まった約25店舗がオープンします。

店舗で購入されたフードは、ご自宅だけでなく、リニューアルされる開放的な屋外スペース「ラクーアガーデン」のテラス席などでそのままお召し上がりいただくこともでき、ラクーアでの食体験に新しい形を提案します。



持ち帰りができる惣菜やスイーツ店舗が並ぶ
フードゾーン(イメージ)

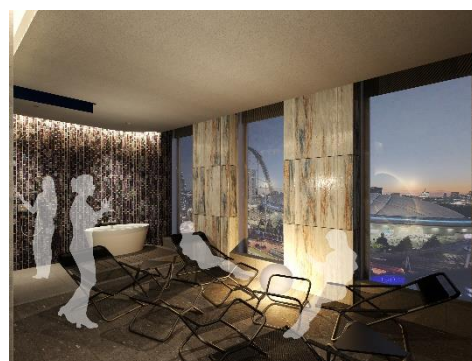
Atsushi Hatae (パティスリー)	商業施設 初出店	千駄木腰塚 (食肉専門店)	谷根千エリア から出店	YANAKA COFFEE (コーヒー豆・輸入食品)	谷根千エリア から出店
					
シェフパティシエの波多江 篤氏が2019年に立ち上げたパティスリーが、商業施設初出店。 最適な素材を選び抜き、香り、食感などにこだわった、独自のレシピで作るケーキや洋菓子をお楽しみいただけます。		文京区に本店を構え創業70年以上の食肉専門店。 熟練の目利きがいける国産牛と素材を生かした自家製のハム・ソーセージは、日本全国からご注文をいただく人気商品。 加工品・肉惣菜・お弁当・急速冷凍精肉を取り揃えてお待ちしております。		谷中発祥の、ご注文ごとに生豆から焙煎するコーヒー豆専門店。 コーヒー豆は20~30種類。単一農園やエリアを限定したもの、精選方法や品種にこだわったものなど、価格や知名度にとらわれず、美味しさにこだわって買い付けを行っています。	

※店舗リストにつきましては、別添資料をご覧ください。

■2023年4月中旬 プライベートサウナを新たに開業！

館内9Fに、スパ ラクーアがプロデュースする新たな温浴施設として、「サウナ、水風呂、ととのい」の全てを満喫できる貸切個室と、利用者専用のラウンジを備えたプライベートサウナ(広さ:約300㎡)をオープンします。1室20~25㎡の広めの空間を確保し、1人~最大4人まで利用可能な全6室を用意。お一人でのご利用はもちろん、仲間同士でも楽しめるとともに、混雑や密接を気にすることのない新しい形の「自由で贅沢なひととき」を提供します。また、サウナ後は、専用ラウンジで休憩やデスクワーク等、各々の時間をゆったりお過ごしいただけるほか、併設のカフェでコーヒーやアルコールも楽しめます。

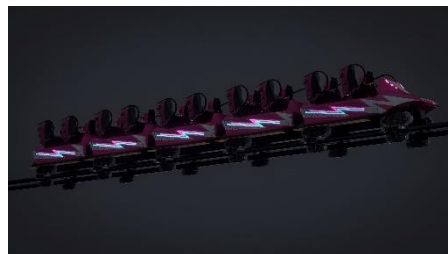
※当施設はスパ ラクーアとは別施設です。別途施設利用料金が発生します。



スパ ラクーアプロデュースのプライベートサウナ
(イメージ)

■2023 年春(予定) 東京ドームシティ アトラクションズ「サンダードルフィン」に新車両が登場！

ラクーアエリアを代表する、累計1,000万人以上が乗車した東京ドームシティ アトラクションズの大人気ジェットコースター「サンダードルフィン」は、お客様の乗車価値の向上を目指して新車両を導入します。夜間にも輝くデザインの新車体に変更され、ここでもしか体験できない、都会のビル群を駆け抜けるドキドキ・ワクワクのスリルや疾走感と共に更なる魅力を提供します。



夜間にも輝くデザインで新登場する「サンダードルフィン」(イメージ)

<ショップ&レストラン リニューアル>

■ショップ&レストラン約 20 店舗の新規・改装オープン(2023 年 3 月～5 月)

ラクーア 1F～4F にかけて、約 20 店舗が新規出店またはリニューアルオープンします。

香港で 12 年連続ミシュラン一つ星に輝いた香港点心専門店「添好運(ティム・ホー・ワン)」をはじめとした世界の本物料理を体感できるレストラン&カフェや、一杯の炊き立てのごはんを中心に広がるおいしい輪をコンセプトに、全国各地から厳選したお米や食品、雑貨などを提案するライフスタイルショップ「AKOMEYA TOKYO」、日々の生活をより豊かに充実させるオーガニックコスメやオーガニックフードを揃える「Biople」、豊洲市場(東京都中央卸売市場)に集まる各地の一級品から目利きのプロが選ぶ新鮮な魚や、魚料理・惣菜などを、お手頃な価格で提供する新しい時代の鮮魚店「魚市場 成田屋」、トレンドアイテムを多数揃える「USAGI ONLINE STORE」などの豊富なラインナップが揃います。

添好運 (ティム・ホー・ワン) (香港点心専門店)	AKOMEYA TOKYO (食品・生活雑貨・服飾雑貨販売)	Biople (オーガニックコスメ&フード)
TimHoWan 添好運	AKOMEYA TOKYO	Biople ORGANIC LIFE
魚市場 成田屋 (鮮魚店)	USAGI ONLINE STORE (レディースファッション)	
魚市場 成田屋 NARITAYA	USAGI ONLINE	

※店舗リストにつきましては、別添資料をご覧ください。

■館内休憩スペース等の共用部分もより過ごしやすくリニューアル(2023 年 3 月)

ラクーアガーデンやエントランス、2F～4F の休憩スペース、お手洗い等の共用部分のリニューアルを実施し、軽い休憩や飲食に便利なベンチを増やすなど、より快適で過ごしやすい空間に生まれ変わります。



より快適な空間に生まれ変わるショップ&レストランエリア(イメージ)

<東京ドーム天然温泉 Spa LaQua(スパ ラクーア) リニューアル>

■「ヒーリング バーデ」エリアを拡張、リニューアル(2023 年 4 月中旬)

スパ ラクーア内 9F の「ヒーリング バーデ」エリアを拡張し、ご利用可能人数を増やすことにより利便性が向上するほか、新たに低温サウナ室や、クールダウンルーム、休憩ルームを増設します。また、7F オープンデッキエリアには開放感あるフットプールやバーを新設し、東京ドームシティを眺めながらゆったりとお過ごしいただけるようになり、都心にいながら贅沢なリゾート感溢れる体験が可能な空間を提供します。

■リラックスラウンジ、館内インテリアのリニューアル(2023 年 4 月中旬)

リラックスラウンジ内のリクライニングチェア約 130 席の更新や、インテリアのリフレッシュ、設備改修を実施し、館内の利便性、快適性をより一層高めます。



低温サウナ室(イメージ)



休憩ルーム(イメージ)



フットプール(イメージ)

(3) 東京ドーム×吉本興業グループによる“新劇場”の建設(2022 年 12 月 12 日発表)

新劇場(名称未定)は、JR および都営三田線水道橋駅至近の好立地に位置し、ニーズの高い約 700 席規模の観客席数を予定しています。演劇や演芸等に精通した観客、および制作者双方の目線で設計された劇場設備が充実した劇場体験をお約束するとともに、オンライン配信にも幅広く対応します。また、劇場の運営は、2022 年に創業 110 周年を迎え、劇場運営のノウハウを持つ吉本興業ホールディングスのグループ企業である LIVE FORWARD が担います。開業は 2023 年 12 月を予定しています。

詳細は以下リリースをご確認ください。

2022 年 12 月 12 日配信「東京ドーム×吉本興業グループによる“演劇と演芸”の新たな拠点となる新劇場の建設を決定」文の京(ふみのみやこ)東京・文京区にて 2023 年 12 月開業予定」

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000124.000077656.html>



新劇場 外観(イメージ)

(4) 東京ドームホテル 新コンセプトフロア誕生(2022 年 10 月 13 日発表)

東京ドームホテル(代表取締役社長 総支配人:棟方 史幸)では、2000 年開業以来初の大幅な改装として、新たなコンセプトフロアが誕生します。『ようこそ、上層の「隠れ家」へ』のテーマのもと、大人の隠れ家にふさわしいホスピタリティ空間の実現を目指し、エクゼクティブフロア(39~41F)を「エグゼクティブフロア」へ、さらにスタンダードフロアの一部高層階(35~38F)を「プレミアムフロア」へとリニューアルします。「エグゼクティブフロア」は 2023 年 3 月 20 日(月)、「プレミアムフロア」は 2023 年 2 月 1 日(水)より宿泊の利用が可能となります。

詳細は以下 HP をご確認ください。

東京ドームホテル 公式ウェブサイト: <https://www.tokyodome-hotels.co.jp/tokyoretreat/>



エグゼクティブフロア客室(イメージ)

(5)2023 年シーズン東京ドーム内 座席リニューアル（2022 年 12 月 20 日発表）

東京ドーム内においても、2022 年の過去最大規模のリニューアルに引き続き、2023 年シーズンに向けて更なる座席改修を実施します。エキサイトシートエリアの拡張や座席の刷新、THE 3rd PLATINUM BOX（ザ サード プラチナボックス）の増設、車椅子席エリアにおける昇降式カウンターを設置を行い、より豊かで快適な観戦環境をご提供できるよう取り組みます。稼働開始は 2023 年 3 月を予定しています。



エキサイトシートエリア（イメージ）

詳細は以下リリースをご確認ください。

2022 年 12 月 20 日「2023 年シーズン 東京ドーム座席改修のお知らせ」

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000125.000077656.html>

また、上記以外の新規開業・リニューアルについても引き続き計画を進めています。

今後の情報公開にご期待ください。

【東京ドームシティ MAP 主なリニューアル・新規開業トピックス】

1

2023年1月より順次着工、
2024年夏完成予定

ランドスケープの刷新
(空間デザイン・ビジョン新設)



2

2023年3月～5月
リニューアル予定

LaQua (ラクア) 開業20周年
リニューアル



3

2023年
12月開業予定

東京ドーム×吉本興業グループによる
“新劇場”の建設



4

2023年2月・3月
宿泊開始

東京ドームホテル
新コンセプトフロア誕生

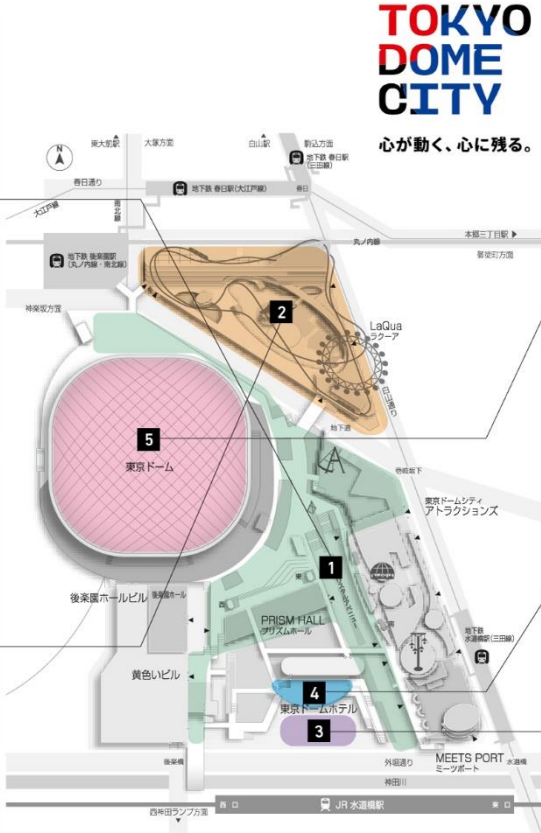


5

2023年3月
稼働開始予定

2023 年シーズン
東京ドーム内 座席リニューアル





TOKYO DOME CITY

心が動く、心に残る。

2. 新ロゴマークについて

今回のリニューアルに合わせ、東京ドームシティのブランディングを刷新し、新たなロゴマーク・タグラインを策定し、2023年3月31日(金)より使用します。

■ロゴマークについて

新たなロゴマークは、多彩な“つながり”と“感動”が交錯するひとつの「街」としての東京ドームシティを最大限表現するためのデザインとしました。

書体はオリジナルフォントを開発し、ユニークで親しみやすさを感じさせるデザインを採用しました。多種多様なエンターテインメントを提供する「東京ドームシティ」の多彩な体験価値に呼応して変化する可変性をもたせ、今後東京ドームシティにリニューアルするサイネージ等のデジタルデバイスにも動的に活用することができます。

なお、新たなロゴマークに採用したカラーは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念を掲げる三井不動産グループの一員として、そのアイデンティティとなる『&マーク』に採用される赤(グリーミングサンレッド)と青(シーサファイアブルー)を使用しながら、東京ドームシティの象徴である東京ドームの屋根の形状をモチーフに配色しています。

(新ロゴマーク)2023年3月31日より使用予定

TOKYO DOME CITY

**TOKYO
DOME
CITY**

(旧ロゴマーク)2000年より使用

Tky Dome City

**Tky
Dome
City**

■タグラインについて

東京ドームシティでの“感動”体験で「心が動く」。それだけでなく、多彩な“つながり”によって「心に残る」。この街を訪れた一人ひとりのなにげない日が特別な日に、特別な日をもっと特別な日になるために、東京ドームシティが創りだす価値を表現しています。

(タグライン)

心が動く、心に残る。

(ロゴマーク使用イメージ)

TOKYO DOME CITY

心が動く、心に残る。

**TOKYO
DOME
CITY**

心が動く、心に残る。

■ブランドストーリー全文(ご参考)

この街には、いつでも笑顔があふれています。
歓声が響き渡っています。
癒しやくつろぎが、ひとびとを満たしています。

ここは東京のと真ん中、東京ドームシティ。

その歴史は1937年、
後楽園スタジアムの開場から始まりました。
数々の名試合を繰り広げてきた、野球の聖地です。
以来、常に時代の先を見つめ、
日本のエンターテインメントを切り拓いてきました。

家族に手を引かれ、
胸をときめかせながら訪れた初めてのナイター。
強がりを感じたジェットコースター。
憧れのアーティストのステージに心震えた東京ドーム。
幼い我が子と童心に戻ったヒーローショー。

ワクワクする。ハラハラ・ドキドキする。癒される。
広大な空間に収まりきらないほどの
様々な感情や思い出と一緒に、
この街は成長してきました。
2000年のホテル開業を契機に、
ショップ&レストラン、スパなど、
「こんな場所があったら」という想いに応えながら、
楽しさ、快適さ、便利さを拡充。
今もお進化を続けています。

目的がはっきりしているひと。なにげなく立ち寄ったひと。
東京ドームシティには、
訪れるすべてのひとの五感に響く何かがあります。
日常と非日常が混ざり合い、
ひと、モノ、体験、空間がつながる。
この街で生まれる感動が、
一瞬だけでなく、一日、一生に残り、
世代を超えて受け継がれていくことを願っています。

だれでも、いつでも、いつまでも。
なにげない日を特別な日に。
特別な日をもっと特別な日に。

そのために東京ドームシティは、
エンターテインメントのあらゆる可能性を追求し、
新たな体験や価値を生み出し続けていきます。

心が動く。その一瞬一瞬がいつまでも心に息づいていく。
すべてのひとと感動を分かち合い、
一人ひとりの人生を彩っていく。

東京ドームシティは、進み続ける。未来を拓き続ける。
世界にひとつの、
ここにしかないエンターテインメントシティへ。

心が動く、心に残る。
TOKYO DOME CITY

**TOKYO
DOME
CITY**

■2023 年 4 月中旬 フードゾーンが誕生！

【主な出店店舗】

①惣菜・お弁当・サラダ等

揚げ物、サラダ・点心などに加えて、素材や産地にこだわった食材を使ったお弁当、ヘルシーなサラダボウル等を豊富に取り揃えます。ご自宅での食事やオフィスでの昼食などのデイリーなシーンから、家族や友人が集まるパーティー、記念日や特別な日のオードブルとしてのご利用まで、あらゆるシーンでご利用いただける、上質で本物志向の店舗が多数出店します。

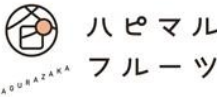
RF 1（サラダ・惣菜専門店）   サラダを中心とした惣菜を通じて、人々のライフスタイルがより豊かなものになることを考えた、ロック・フィードの旗艦ブランドです。健康、安心・安全にこだわったおいしさを食卓にお届けします。	eashion（惣菜弁当専門店）   素材にこだわった食材を使用し、お客様の健康をスタイリッシュかつクイックにバックアップする洋風惣菜店。店内厨房で作った、お弁当、フライ、お惣菜を幅広く取り揃え、季節に応じた新しいメニューを提案します。
With Green（サラダボウル専門店）   創業から「国産野菜100%使用」にこだわったサラダボウル専門店。日本の農家さんが大切に育てた食材を使って、四季折々の野菜の魅力を広めています。野菜本来のおいしさを感じられるサラダボウルをご堪能いただけます。	神戸コロケ（コロケ専門店）   北海道北見市端野町産の男爵芋など、素材本来のおいしさを引き出したコロケなどが並びます。定番商品に加え、季節や歳時記に合わせて素材などに変化をつけた、驚きや楽しさを提案する季節商品もご用意します。
小洞天（シュウマイ専門店）   東京日本橋で生まれ創業80年の歴史を持つ小洞天。ポークシュウマイはおかげさまで累計販売個数1億個を突破しました。親子3世代に渡り愛され続ける伝統の味です。	千駄木腰塚（食肉専門店） 谷根千エリアから出店   文京区に本店を構え創業70年以上の食肉専門店。熟練の目利きがいり付けの国産牛と素材を生かした自家製のハム・ソーセージは、日本全国からご注文をいただく人気商品。加工品・肉惣菜・お弁当・急速冷凍精肉を取り揃えてお待ちしております。
鳥開総本家（丼・弁当・惣菜販売）   3年連続最高金賞受賞の手羽先唐揚げやW受賞となった鶏もも唐揚げなどをお楽しみいただけます。本格鶏料理専門店「鳥開総本家」で本物の鶏料理をご堪能ください。	とんかつ新宿さぼてん（とんかつ専門店・惣菜）   創業昭和41年のとんかつ専門店で、できたてサクサクの衣とジューシーな専門店の味をご家庭でお楽しみいただけます。旬の食材を使った期間限定メニューも味わえます。

日包包（中華・台湾惣菜）   御殿場で創業半世紀、中国料理店「名鉄菜館」がプロデュース！台湾ブームの火付け役、ルーローハンや台湾唐揚げのほか、名鉄菜館の人気商品を展開。職人手作りのオリジナル惣菜や点心弁当など、バリエーション豊富に取り揃えております。	日本橋 玉み（あなご専門店）   江戸前の食材として古くから親しまれてきたあなご料理専門店。熟練の職人たちがその味を余すことなく引き出し、あなごの美味しさを江戸の文化として継承しています。
日本橋 天井 天むす 金子半之助（天井・天むす）   日本橋に本店を構える、江戸前天井専門店の味をご家庭で味わえます。数量限定人気商品の「天むす」「海老天押し寿司」等も、香り豊かなこだわりの胡麻油の配合で、最後の一口までお楽しみいただけます。	MENAM（タイ・インド・中国料理惣菜店）   タイ、インド、中国、シンガポールといったアジア料理を専門とした惣菜ブランドです。食欲そそるアジアの香りと食材。辛・酸・甘の絶妙なコンビネーションを楽しめる、刺激的なメニューを取り揃えました。

※上記の写真等は全てイメージです。

②ベーカリー・スイーツ・コーヒー等

毎日の食卓をいつもよりちょっと上質なもので彩り気分を高めたい、家族や友人にちょっとしたサプライズや感謝の気持ちを伝えたい、日々頑張る自分にちょっとしたご褒美をあげたい、そんな想いを叶える、上質でこだわりにあふれたベーカリーやスイーツを取り揃えた名店が多数出店します。

Atsushi Hatae（パティスリー） 商業施設初出店   シェフパティシエの波多江 篤氏が2019年に立ち上げたパティスリーが、商業施設初出店。最適な素材を選び抜き、香り、食感などにこだわった、独自のレシピで作るケーキや洋菓子をお楽しみいただけます。	クラフトプリン製作所 vuke（洋菓子販売） 東京初出店   新鮮で美味しい食材を選び、余計なものを使わない無添加プリンを毎日手作りにて職人が心を込めて製造しています。食材のおいしさをそのまま伝え、栄養価を損なわないために、蒸すことにこだわったプリンが味わえます。
JACK IN THE DONUTS（ドーナツ）   わくわくを日常に！異国のドーナツに出会って「食べてみたい！」カラフルなディスプレイを前に「わあ、どれにしよう！」そんなふうにワクワクと胸がときめく瞬間を創る事がコンセプトのドーナツショップです。	ハピマルフルーツ神楽坂（フルーツ専門店）   いちご農家と果物問屋も営む「旬の果物とデザート専門店」です。おいしい果物をもっと手軽に！四季折々の果物を身近に感じ、ハッピーな気持ちになれる。そんな商品をお届けします。

ビゴの店（フランスパン・フランス菓子）  パンは添加物を使わず、こだわり抜いた製法で変わらないおいしさを大切にしています。ケーキや焼き菓子に使うバターや卵、バニラ、季節のフルーツ、生クリームなどは素材一つ一つを厳選し、手作りしています。パンや洋菓子の本場、フランスの味をぜひご家庭でお楽しみください。	明寿庵（あん食パン・フルーツサンド） 商業施設初出店  明寿庵の名前は、北区王子の地で明治・大正から続く老舗3社、パンの明治堂(明)・久壽餅の石鍋商店(壽)・館の王子製館所(庵)に由来しています。3社の伝統技術を集めた、ここでしか味わえない特別なあん食パンを味わえます。
YANAKA COFFEE（コーヒー豆・輸入食品） 谷根千エリアから出店  谷中発祥の、ご注文ごとに生豆から焙煎するコーヒー豆専門店。コーヒー豆は20~30種類。単一農園やエリアを限定したもの、精選方法や品種にこだわったものなど、価格や知名度にとらわれず、美味しさにこだわって買い付けを行っています。	

※上記の写真等は全てイメージです。

〈ご参考〉フードゾーン出店予定店舗一覧

業態	店舗名	ヨミ	商業施設 初出店	東京 初出店	備考
パティスリー	Atsushi Hatae	アツシハタエ	●		
サラダ・惣菜専門店	RF1	アールエフワン			
惣菜弁当専門店	eashion	イーション			
有機茶葉を使用したスイーツ専門店	一〇八抹茶茶廊	イチマルハチマツチャサロウ			
サラダボウル専門店	With Green	ウィズ グリーン			
洋菓子販売	クラフトプリン製作所 vuke	クラフトプリンセイサクジョ ブーケ		●	
コロッケ専門店	神戸コロッケ	コウベコロッケ			
ドーナツ	JACK IN THE DONUTS	ジャック イン ザ ドーナツ			
シュウマイ専門店	小洞天	ショウドウテン			
食肉専門店	千駄木腰塚	センダギコシヅカ			谷根千エリアから出店
丼・弁当・惣菜販売	鳥開総本家	トリカイソウホンケ			
とんかつ専門店・惣菜	とんかつ新宿さぼてん	トンカツシンジュクサボテン			
中華・台湾惣菜	日日包	ニチニチバオ			
あなご専門店	日本橋 玉ゐ	ニホンバシ タマイ			
天丼・天むす	日本橋 天丼 天むす 金子半之助	ニホンバシ テンドン テンムス カネコハンノスケ			
フルーツ専門店	ハビマルフルーツ神楽坂	ハビマルフルーツカグラザカ			
フランスパン・フランス菓子	ビゴの店	ビゴノミセ			東京本店（銀座より移転）
あん食パン・フルーツサンド	明寿庵	メイジュアン	●		
タイ・インド・中国料理惣菜店	MENAM	メナム			
コーヒー豆・輸入食品	YANAKA COFFEE	ヤナカ コーヒー			谷根千エリアから出店

※本情報は 2023 年 1 月 24 日現在の情報です。

■ショップ&レストラン約 20 店舗の新規・改装オープン(2023 年 3 月～5 月)

【主な新規出店店舗】

①生鮮・グロッサリー

都会で生活する大人の食卓を彩り上質で豊かなライフスタイルを実現する食品や、デイリーなシーンからギフト、自分へのご褒美などにも最適なコーヒー、グロッサリー等を取り扱う店舗が出店する予定です。

1F 魚市場 成田屋 (鮮魚店) 	2F AKOMEYA TOKYO (食品・生活雑貨・服飾雑貨販売) 
2F カルディ コーヒーファーム (コーヒー豆・輸入食品) 	2F ムレスナティー (紅茶専門販売) 

②ライフスタイル&ビューティー

毎日の生活をより便利に豊かにするコスメや便利雑貨、インテリア、高感度なトレンドアイテムなどを取り扱うショップや、忙しい都会の大人が疲れた体をケア・癒すことができるフットサロンが新たに出店。日常生活をより便利に、楽しく彩ります。

2F USAGI ONLINE STORE (レディースファッション)  USAGI ONLINE	2F 3 COINS+plus (生活雑貨店) 	2F Biople (オーガニックコスメ&フード) 
3F KEYUCA (ライフスタイルショップ) 	3F フットデザイン (フットケアサロン) 	

③カフェ&レストラン

日々のランチやディナーをちょっと特別に、特別な1日をもっと特別にするカフェやレストランが多数出店します。

1F ピエトロ (イタリアンレストラン) 	1F ミゲルフアニ (スペイン料理&ワインパエリア専門店) 	
2F creperie kenny's (クレープ専門店) 	2F ゴディバ デザート (スイーツ) 東京初出店 	
2F チーズ&ドリア.スイーツ (洋食店) 	2F 築地すし好 (江戸前寿司店) 	2F 添好運 (ティム・ホー・ワン) (香港点心専門店) 

【改装・移転リニューアル店舗】

2F	移転リニューアル	2F	移転リニューアル	2F	移転リニューアル
カプリシュレマージュ (レディースファッション)		マツモトキヨシ (ドラッグストア)		RANDA (レディースファッション・シューズ)	
CAPRICIEUX L'EMAGE		マツモトキヨシ		R A N D A	
3F	移転リニューアル	3F	移転リニューアル	3F	改装リニューアル
Zoff (メガネ・メガネ雑貨)		ロベピクニック (レディースファッション)		ナナズグリーンティー (和カフェ)	
Zoff Eye Performance		R ROPÉ PICNIC		nana's green tea	
				4F	
				改装リニューアル	
				NAUGHTIAM (革小物・バッグ・帽子)	
				NAUGHTIAM®	

〈ご参考〉ラクーアショップ & レストラン 新規出店・改装・移転リニューアル予定店舗一覧

フロア	業態	店舗名	ヨミ	東京 初出店	備考
1F	鮮魚店	魚市場 成田屋	ウオイチバ ナリタヤ		
	イタリアンレストラン	ピエトロ	ピエトロ		
	スペイン料理 & ワイン パエリア専門店	ミゲルファニ	ミゲルファニ		
2F	食品・生活雑貨・服飾雑貨販売	AKOMEYA TOKYO	アコメヤ トウキョウ		
	レディースファッション	USAGI ONLINE STORE	ウサギ オンライン ストア		
	レディースファッション	カプリシュレマージュ	カプリシュレマージュ		移転リニューアル
	コーヒー豆・輸入食品	カルディコーヒーファーム	カルディコーヒーファーム		
	クレープ専門店	creperie kenny's	クレープリー ケニーズ		
	スイーツ	ゴディバ デザート	ゴディバ デザート	●	
	生活雑貨店	3COINS+plus	スリーコインズ プラス		
	洋食店	チーズ&ドリア.スイーツ	チーズアンドドリアドットスイーツ		
	江戸前寿司店	築地すし好	ツキジスシコウ		
	香港点心専門店	添好運	ティム・ホー・ワン		
	オーガニックコスメ & フード	Biople	ビープル		
	ドラッグストア	マツモトキヨシ	マツモトキヨシ		移転リニューアル
	紅茶専門販売店	ムレスナティー	ムレスナティー		
3F	レディースファッション・シューズ	RANDA	ランダ		移転リニューアル
	ライフスタイルショップ	KEYUCA	ケユカ		
	メガネ・メガネ雑貨	Zoff	ゾフ		移転リニューアル
	和カフェ	ナナズグリーンティー	ナナズグリーンティー		改装リニューアル
	フットケアサロン	フットデザイン	フットデザイン		
	レディースファッション	ロベピクニック	ロベピクニック		移転リニューアル
4F	革小物・バッグ・帽子	NAUGHTIAM	ノーティアム		改装リニューアル

〈ご参考〉

■東京ドームシティ LaQua(ラクーア)

水をテーマに、ショップ & レストラン、スパ、アトラクションの3つのゾーンが集結したエンターテインメント型融合商業施設。トレンド感あるショップ & レストランと天然温泉が湧き出るスパ、バラエティ豊かなアトラクションは若い女性からファミリーまで幅広い層が楽しめます。 <https://www.laqua.jp/>

■東京ドーム天然温泉 Spa LaQua(スパ ラクーア)

東京の真ん中で気軽にリフレッシュできる、国内最大級の温浴施設。東京ドームシティ地下1,700mから湧き出た天然温泉(加熱・循環ろ過式)、大人の楽園ヒーリング バーデ、広々としたリラクゼーションスペースに多種多様なエステ & リラクゼーションサロンなどを併設。ワンランク上の上質な空間をつくりあげています。

<https://www.laqua.jp/spa/>



東京ドームシティ LaQua(ラクーア) 全景



LaQua(ラクーア) ショップ & レストラン



東京ドーム天然温泉 Spa LaQua(スパ ラクーア)

＜参考＞ 三井不動産グループの SDGs への貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】

・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

* 本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 1 つの目標に貢献しています。

目標 11 住み続けられるまちづくりを

